



辺野古だより



平成29年 7・8月号

発行：辺野古区事務所
発行年月日：平成29年8月15日

区民大会区長あいさつ 辺野古区長 嘉陽宗克

本日区民大会を開催するに当たり行政運営に臨む所信を述べさせていただきます。

私はこの4年間、重点目標として「若者が定着できる街づくりを推進し、地域の活性化を図る」ことを掲げて取り組んできました。「街をつくるには人をつくる。人をつくるには教育を行う。教育は重要な位置付けとなります」。歴史がそれを物語っております。街づくりの一つとして「子どもたちの学力向上」を目指して、中学生を対象に平成26年「放課後等学習教室」無料塾を開講しました。3年が経過し、子供たちの学力向上が顕著に見られ、学習教室の効果が表れるようになりました。特に高校進学は殆どの生徒が希望校に進学するなど、2年連続で沖縄工業高等専門学校に推薦合格者を出すという偉業を達成しております。

子供たちを取り巻く環境は多様化し、学力の低下が社会問題化しておりますが、子供たちの学力向上は地域の大きな願いであり、学校・保護者・地域が役割を分担し、三位一体となって「街づくりは人づくりから」をモットーに教育環境の整備に邁進していきたいと考えています。

次に、居住地を求めている若者の定着を図るために、辺野古前上原宅地造成地の分譲を第1工区から始めていく目途が立っています。計画から4年が経過しましたが、今年度から分譲を開始する予定となっております。

さて、県内はもとより国内の関心ごととなっている普天間飛行場移設については、昨年12月、埋め立て承認取り消しを巡り最高裁において国の勝訴が確定し、建設に向けて工事が再開され、去った25日には護岸工事に着手している状況にあります。

我々は条件を付して移設を容認していることから、平成26年9月10日に要望事項の実現に向けて政府に要請してきました。政府からは「現行制度でできるもの」「制度の検討又は代替的な施策の検討を要するもの」の精査を行い、目に見える形で速やかに実施できるよう、生活環境の保全や生活の向上、地域振興に対し最大限の配慮を行うとの回答がありました。

その結果、平成27年5月30日に沖縄防衛局、沖縄総合事務局と久辺三区で「久辺三区の振興に関する懇談会」が組織され、第1回に始まり、今年1月19日に東京で開催され4回目を迎えました。

平成27年11月には、直接久辺三区へ補助金を交付するための「再編関連特別地域支援事業補助金交付要綱」が策定され、その事業を活用して運動公園内に「防災備蓄倉庫」が完成しました。また、平成28年度事業として「区民集会施設整備事業」により、辺野古商工社交業組合事務所の改築も進行中であり、平成29年度は、安全で安心な街づくりを推進するために「ソーラー防犯灯・防犯カメラ整備事業」の予算も確保することができました。また、沖縄総合事務局が担当する事業としては、三区から強く要望している「下水道整備」は当初計画を11年前倒しして、農業集落排水事業により汚水処理施設を整備し、平成32年度に着工する予定です。併せて、豊原から久志区間の「県道13号線の歩道整備」についても、28年度より測量と実施設計を実施しており、着々と要望事項が進められているところです。

それからキャンプシュワブの軍用地料は、近隣町村との格差が埋まらず県内で1番低い借地料となっており、大きな課題となっております。借地料に左右される分収金収入は区の主財源であり、移設に伴う負担増に見合った単価の見直しを求めています。

我々が目指す「久辺三区の振興に関する懇談会」の最大の狙いは、「住民の生活補償」を獲得することであり、第1回の懇談会から声を上げて毅然として政府と交渉をしているところです。

私はこれからも、区民の声に耳を傾け区民本位の行政を行い、区民の福利増進と融和を図り辺野古区発展のために邁進してまいります。区民の皆様におかれましては、引き続き区行政に対しご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、あいさつと致します。

漁港への遊歩道の草刈り作業が行われました



去る6月11日（日）、キャンプ・シュワブ建設共同企業体の皆さまによって、1班公園前から漁港へ続く遊歩道の草刈り作業が行われました。

角力大会



6月10日（土）に青年会主催の角力大会が前又浜会場で開催されました。キャンプシュワブや区内外から多くの方々が参加し、ちびっ子角力や恒例のキャンプシュワブ代表対青年会代表の対抗戦、一般の部のトーナメントが行われ、大いに盛り上がりました。

- 8月の行事 -

15日(火)

- ・ 平和祈願祭

15日(火)

- ・ 綱引き例式

18日(金)

- ・ 住民検診

- 9月の行事 -

3日(日)

4日(月)

6日(水)

- ・ エイサー道ジュネー

8日(金)

- ・ 敬老会

辺野古ハーレー大会が行われました

6月4日(日) ハーレー大会が行われ、区内外から多くの方々が参加しました。

班対抗の部では、第8班が優勝、2位：第2班、3位：第3班の結果となりました。



台湾東部・久志・豊原・辺野古・文化交流

6月21日(水)、歴史・生活文化や伝統芸能・音楽文化を通して交流を図る目的で、台湾東部(花蓮・台東)と久辺3区の交流会が、辺野古交流プラザにて盛大に行われました。久辺3区からは、子供太鼓・獅子舞(豊原区)、七福神(辺野古区)、南ヌ島(久志区)、南洋浜千鳥(久志区)が披露され、台湾からは、アミ族・ペナン族・タロコ族・パイワン族の先住民音楽・舞踊演奏が披露され、初めて見る台湾の文化を体験する、貴重な交流会となりました。

